

# 会 議 録

## 1 会議名

令和5年度第3回上越市地産地消推進会議

## 2 議事（公開・非公開の別）

- (1) 上越市地産地消推進の店認定審査（新規店舗）（非公開）
- (2) 上越市地産地消推進の店認定審査（更新店舗）（非公開）
- (3) 地産地消推進の店ロゴマークについて（公開）
- (4) 令和5年度事業報告と今後の取組について（公開）
- (5) その他（公開）

## 3 開催日時

令和6年3月25日（月）午後2時から4時

## 4 開催場所

上越文化会館 中会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 出席者氏名（敬称略）

- ・ 委 員：湯沢雅彦、勝島勝美、高橋道代、西條幸太郎、小森茂、尾崎徹
- ・ 事務局：農林水産部 空部長  
農政課 栗和田課長、伊藤副課長、岩澤係長、中村主事

## 7 発言の内容

### （1）開会

#### 【事務局：伊藤副課長】

- ・ 配布資料の確認
- ・ 上越市地産地消推進の店認定事業実施要綱第13条第9項の規定により、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができないとあり、6人の委員が出席しているため、会議が成立していることを報告。

#### 【事務局：空部長】

- ・ 本日の会議では、地産地消推進の店の審査、ロゴマークの活用について、そして令和5年度の事業報告と今後の取組についての3点についてご審議いただく。

- ・地産地消推進の店認定事業の目的は、上越産品を積極的に取り扱う小売店及び飲食店等を認定し、取組を広く市民や観光客に周知することで、上越産品の生産、消費拡大、食料自給率の向上、郷土における食文化の継承を図ることである。
- ・観光に関しては、今年1月の能登半島地震の影響で厳しくなったが、少しずつ回復しているということを聞いている。北陸新幹線が敦賀まで延び、始めは北陸方面への観光客が多いと思うが、少しずつ沿線の途中の駅にも観光客が増えてくるのではないかと期待している。
- ・また、上杉謙信公の関係では、謙信公祭が2年後に第100回を迎え、また、生誕500年が6年後の2030年ということもあって、そういった関連でもイベントが控えているほか、妙高市で外国の企業がホテルを作るという話もあり、少しずつ観光客がアクセスする機会が増えてくるのではないかと考えている。
- ・市民向けといったところでは、燃料費や人件費等の高騰で、遠くから持ってくるとコストがかかることから、近くで生産したものを食べられる環境づくりが、コストを抑えて食べる環境づくりにつながり、大事な取組であると考えている。
- ・本会議の目的や色々な社会情勢の変化を念頭に置きながらご審議いただき、忌憚のないご意見をお願いしたい。

## (2) 委嘱状交付

### 【事務局：伊藤副課長】

- ・所属の人事異動に伴い、えちご上越農業協同組合営農部直売施設課長の西條幸太郎様が委員になられた。任期は、前任の前任期間である令和7年4月30日までとなる。

### 【事務局：空部長】

- ・西條委員へ委嘱状交付

## (3) 会長の選任について

### 【事務局：伊藤副課長】

- ・本日の会議録は、後日市のホームページで公開されるので、あらかじめご承知おきいただきたい。
- ・次第の「3 会長の選任について」、上越市地産地消推進の店認定事業実施要綱第13条第5項では、「推進会議に会長を置き、委員の互選により定める」こととなっている。

今回は事務局に腹案があるため提案してよろしいか。

<全委員異議なし>

【事務局：伊藤副課長】

- ・事務局案として、前会長の後任である、えちご上越農業協同組合営農部直売施設課長の西條委員を推薦させていただく。皆様よろしいか。

<全委員異議なし>

【事務局：伊藤副課長】

- ・会長は西條委員に決定した。それでは、実施要綱第13条第8項に「会長が議長となる」とあるため、西條会長に議長を務めていただきたい。西條会長は、会長席にご移動願いたい。

<西條会長、会長席に移動>

【西條会長】

- ・3年前まであるるん畑の店長を務めていた。直近3年間は園芸関係の仕事をしていたが、3月1日に人事異動により直売施設課に配属になった。
- ・市の地産地消推進の取組がさらに活発になるよう力を尽くしていきたい。

【事務局：伊藤副課長】

- ・それでは、議事に入る。これより先は、上越市地産地消推進の店認定事業実施要綱により、会長に議事運営をお願いする。

#### (4) 議事

##### ① 上越市地産地消推進の店認定審査（新規店舗）（非公開）

##### ② 上越市地産地消推進の店認定審査（更新店舗）（非公開）

##### ③ 地産地消推進の店ロゴマークについて（公開）

【西條会長】

- ・次第の「4（3）地産地消推進の店ロゴマーク」について、事務局から説明願いたい。

【事務局：岩澤係長】

- ・資料No.6-1、6-2に基づき説明

**【西條会長】**

- ・事務局の説明に対して各委員からご意見、ご質問等はあるか。

**【湯沢委員】**

- ・ロゴマークをどんな商品に貼るのかと考えたときに、お弁当やお総菜などが浮かぶが、それらの容器は横長、正方形、丸型であることが多いため、ロゴマークは縦長よりも横長又は正方形のほうが使いやすいのではないか。
- ・スーパーなどでは、食品表示など白いシールが多い。背景色が黄色のものも、さわやかで良いと思った。
- ・上越市内で売っていて、上越市内で買うわけなので、「上越市」の文字を大きくする必要はあまりないと思う。
- ・ロゴマーク内の魚のイラストについて、メギスであるということであれば、目を大きくした方がメギスらしくなるのではないか。なます南瓜も分かりづらい。
- ・事前の意見照会でも回答したが、日本酒やワインのイラストも入っていた方がよいと思う。

**【事務局：空部長】**

- ・ロゴマークは現在商標登録の出願を行っている。確かに、日本酒やワインなどは反映されておらず、他にももっとこうしたら良いのではないかという意見はあると思うが、一旦はこのマークを使っていくこととして、使っていく中でいろんな声を聞いて、どこかのタイミングでリニューアルするようなことがあっても良いと思う。
- ・これは何のイラストだろう、というようなことを話題にすることが、地産地消について考えるきっかけにもなると思う。
- ・次回リニューアルする際には、使用するイラストの素材を共通で示すというやり方がよいかもわからない。

**【勝島委員】**

- ・ロゴマークを当店で使うとすれば、商品発送用の発泡スチロールに貼り付けたいと考えているため、小さくてもよいが「上越市」の文字は入れてほしい。

**【高橋委員】**

- ・飲食店では商品に貼るということはないので、壁などに貼ることになる。
- ・ステッカーの大きさによって、適した色も変わってくる。壁は白色であることが多い

め、地の色がついていた方がよい。

**【事務局：岩澤係長】**

- ・令和6年度予算では、10 cm四方のステッカーを各店舗に2枚ずつ配付する計画として  
いる。

**【小森委員】**

- ・地が透明なものがよいのではないか。
- ・文字の配列などのベースになる部分を決めておいて、あとは店舗ごとの用途にあったデザインにするのがよいのではないか。

**【尾崎委員】**

- ・各店舗にどこに貼って使いたいかを聞いて、作成した方がよいのではないか。

**【勝島委員】**

- ・店舗の入り口のガラスに貼る、地が透明なステッカーは全ての店舗共通でよいかと思う  
が、それ以外の場所に貼付するシールについては、店舗ごとに希望するデザインは様々  
である。

**【高橋委員】**

- ・商品に貼付する小さいシールも市が作成するのか。これまではタペストリーやのぼり旗  
などの交付もしていたと思うが。

**【事務局：岩澤係長】**

- ・令和6年度に市が作成するのはステッカーのみで、シールは作成しない。
- ・シールについては、各店舗から必要に応じて作成いただくことを予定しており、そのた  
めのルールは別途示したいと考えている。
- ・令和6年度に作成するステッカーについては、事務局としては正方形のものをイメージ  
しているが、大きさや背景色について、委員の皆様からご意見をいただければと思っ  
ている。
- ・「地産地消」は目立たせ、「上越市」は小さくて良いという意見があった。そうすると、  
資料6-2の真四角版の3案か4案が良いかと考えているがどうか。4案の白抜き部分を  
グラデーションにすることもできる。
- ・あわせて、英語表記もどうするか検討をお願いしたい。

**【勝島委員】**

- ・縦版の3案を真四角にできないか。

**【事務局：岩澤係長】**

- ・調整すれば可能だと思う。

**【高橋委員】**

- ・ステッカーの形を五角形や桜の形にできないか。

**【西條会長】**

- ・あるるん畑では、ロゴマークを PR するのであれば、商品にシールなどを貼るのは難しいと思われるので、お店の前に掲示できるポスターのほうがよい。

**【湯沢委員】**

- ・レジ回りにある、カード会社やキャッシュレス決済のステッカーは 10 cm 四方くらい。それらと並べて貼るようになると思う。

**【事務局：岩澤係長】**

- ・ステッカーについては、本日皆さんからいただいた意見を踏まえ、ロゴマークの作者からも案をいただきながらデザインを検討し、改めて皆さんに提示し、ご意見をいただくような形としたい。
- ・英語表記は、外国人に理解してもらえるような表記としたい。単に「地産地消」ではなく、「上越市の食を楽しもう」などのような日本語を英訳した方が外国人に伝わるのではないかと考えている。
- ・資料中「Enjoy the Food of Joetsu City」は、イメージしやすいように仮で記載しているものである。
- ・まずは日本語でどのような言葉にするかを決めてそれを英訳するというやり方が良いかと思っている。

**【湯沢委員】**

- ・新潟市の地産地消推進の店ロゴマークでは「Eat Local, Eat Fresh」を使用している。
- ・英語がわかる人に確認してもらうべき。
- ・「地産地消」をそのまま英訳してもしょうがないので、「上越の食を楽しもう」という意味が通じれば十分ではないかと思う。
- ・アルファベットで「Joetsu」も入れたい。新潟市の例でいえば、「Eat Local of Joetsu」など。

**【事務局：岩澤係長】**

- ・英語表記を入れるに当たって、国際交流協会にネイティブチェックをお願いしたいと思

っている。本会議では、英訳する日本語をどうするかを審議できればと考えている。

**【勝島委員】**

- ・「上越を食べよう」という言葉にしたとき、訪れた外国人に、店舗で使用しているすべての食材が上越産だと思われてしまう可能性もある。
- ・「上越の食事を楽しもう」であれば、うまく逃げ道も作れるのではないか。

**【事務局：岩澤係長】**

- ・「上越市の食を楽しもう」が良いのではないかと意見をいただいたので、それをベースに、あまり長くならないような英語表記を検討させていただき、委員の皆さんへ改めてお示しする。

**④ 令和5年度事業報告と今後の取組について（公開）**

**【西條会長】**

- ・まず「令和5年度事業報告」について、事務局から説明願いたい。

**【事務局：中村主事】**

- ・資料No.7に基づき説明

**【西條会長】**

- ・事務局の説明に対して各委員からご意見、ご質問等はあるか。

<意見、質問等なし>

**【西條会長】**

- ・事務局においては、今年度の反省や改善点を令和6年度事業につなげていただくようお願いしたい。
- ・次に「今後の取組」について、事務局から説明願いたい。

**【事務局：岩澤係長】**

- ・資料No.8に基づき説明

**【西條会長】**

- ・事務局の説明に対して各委員からご意見、ご質問等はあるか。

<意見、質問等なし>

**【西條会長】**

- ・事務局においては、今説明のあった計画をもとに令和6年度の事業を進めていただきたい。

## ⑤ その他（公開）

### 【西條会長】

- ・地産地消の推進について、ご意見・ご提案があれば発言願いたい。

<意見等なし>

### 【西條会長】

- ・これで議事を終了する。本日の会議で委員の皆様から発言のあった貴重なご意見は、事務局で今後の地産地消推進事業に反映していただくようお願いしたい。それでは、進行を事務局にお返しする。

## （5）閉会

### 【事務局：伊藤副課長】

- ・4月1日付け人事異動に伴い、担当職員の異動があった。新年度は新体制での運営となるため、よろしく願いたい。
- ・以上で、第3回上越市地産地消推進会議を終了する。

## 9 問合せ先

農林水産部農政課

TEL：025-520-5747（直通）

E-mail：[nousei@city.joetsu.lg.jp](mailto:nousei@city.joetsu.lg.jp)

## 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。